



2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月14日

上場会社名 株式会社ヨシムラ・フード・ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 2884 URL <https://www.y-food-h.com/>
代表者 （役職名）代表取締役CEO （氏名）吉村 元久
問合せ先責任者 （役職名）取締役CFO （氏名）安東 俊 TEL 03(6206)1271
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（当社ウェブサイトにて、決算説明の動画配信予定）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年2月期第3四半期の連結業績（2025年3月1日～2025年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年2月期第3四半期	42,486	△2.0	1,918	△36.0	1,984	△35.1	1,018	△18.3
2025年2月期第3四半期	43,351	25.1	2,999	120.6	3,060	60.7	1,246	111.1

（注）包括利益 2026年2月期第3四半期 1,498百万円（△27.1％） 2025年2月期第3四半期 2,055百万円（90.0％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年2月期第3四半期	42.68	—
2025年2月期第3四半期	52.33	52.29

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年2月期第3四半期	63,779	18,562	19.1
2025年2月期	56,069	16,534	19.7

（参考）自己資本 2026年2月期第3四半期 12,153百万円 2025年2月期 11,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年2月期	—	0.00	—	—	—
2026年2月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	56,400	△2.9	2,800	△32.7	2,800	△34.1	1,600	△14.0	67.05

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) EXAMAS JAYA SDN. BHD.、除外 1社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年2月期3Q	24,083,371株	2025年2月期	24,045,155株
2026年2月期3Q	208,885株	2025年2月期	208,885株
2026年2月期3Q	23,858,087株	2025年2月期3Q	23,817,866株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来情報に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況、(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用者数の増加や賃金上昇の動きが継続したものの、物価上昇や為替変動の影響を受け、生活コストの高止まりが続きました。このような状況のもと、個人消費については一部に持ち直しの動きがみられたものの、その広がりには限定的であり、全体としては緩やかな推移にとどまりました。また、地政学的リスクの長期化や海外経済の減速懸念に加え、金融政策の正常化に伴う金利動向などの影響もあり、経済の先行きについては引き続き不透明感が意識される状況となっております。

このような状況下において当社グループは、「中小企業支援プラットフォーム」による傘下企業の業績向上支援、および国分グループ本社株式会社をはじめとした提携先との協業を推進するとともに、M&A案件の検討および実行を強化することで、企業価値の向上に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、国内子会社のうちホタテ等の加工販売をおこなう子会社（株式会社マルキチ、株式会社ワイエスフーズおよびその子会社（以下、「ワイエスフーズグループ」という。））は、上半期は前年同期からの反動減の影響により減益となったものの、第3四半期においては売上高および利益水準に一定の改善が見られました。

その結果、売上高は42,486,229千円（前年同期比2.0%減）、営業利益は1,918,274千円（同36.0%減）、経常利益は1,984,751千円（同35.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,018,216千円（同18.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 製造事業

製造事業は、国内およびシンガポール・マレーシアにおいて、食品および厨房機器等を製造する31社により構成されております。

国内においては、非ホタテ関連事業（マルキチおよびワイエスフーズグループ以外のホタテに関連しない事業）は引き続き堅調に推移し、増収増益となりました。一方、ホタテ関連事業につきましては、減収減益となりました。これは、上半期において、製品（冷凍貝柱）販売が減少したことに加え、中国による日本産水産物の輸入禁止措置を受けて帳簿価額を引き下げた棚卸資産の販売がなくなったことによる反動減の影響によるものです。なお、第3四半期に入り、当該事業においては売上高および利益に一定の改善が見られました。

海外においては、シンガポールにおいてスーパー等小売店および飲食店向けの販売が低迷したことに加え、物価上昇に伴うコスト増加の影響により、減収減益となりました。

その結果、外部顧客への売上高は35,299,129千円（前年同期比0.5%減）、セグメント利益は2,463,672千円（前年同期比19.8%減）となりました。

② 販売事業

販売事業は、国内およびシンガポールにおいて、食品卸および企画をおこなう4社により構成されております。

国内においては、運賃等のコスト増加による厳しい経営環境のもと、わずかに減収減益となりました。

海外においては、スーパー等小売店および飲食店向けの販売が低迷したことに加え、前期におこなったベトナム等へのホタテの原料販売がなくなったことにより、減収減益となりました。

その結果、外部顧客への売上高は7,046,499千円（前年同期比7.3%減）、セグメント利益は115,727千円（前年同期比78.2%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は63,779,738千円となり、前連結会計年度末に比べ7,710,633千円増加しました。これは主に、棚卸資産の増加6,508,542千円、および受取手形、売掛金及び契約資産の増加664,774千円があったことによるものです。

負債は45,217,233千円となり、前連結会計年度末に比べて5,682,514千円増加しました。これは主に、借入金等の増加5,902,819千円、および支払手形及び買掛金の増加502,705千円があった一方、未払法人税等の減少1,030,034千円があったことによるものです。

また、純資産は18,562,504千円となり、前連結会計年度末に比べて2,028,118千円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加1,018,216千円、非支配株主持分の増加916,923千円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期の実績および足元の業績動向を踏まえ、2025年10月15日に公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から修正しております。

詳細につきましては、本日（2026年1月14日）公表しました「通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,170,612	13,413,031
受取手形、売掛金及び契約資産	8,186,173	8,850,947
商品及び製品	8,002,500	14,334,155
原材料及び貯蔵品	2,175,026	2,351,913
その他	1,074,117	1,622,427
貸倒引当金	△159,539	△197,934
流動資産合計	32,448,891	40,374,541
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,382,346	5,916,310
機械装置及び運搬具（純額）	1,544,410	1,635,788
その他（純額）	3,290,993	3,743,489
有形固定資産合計	11,217,750	11,295,588
無形固定資産		
のれん	6,580,186	6,518,752
顧客関連資産	3,544,296	3,268,064
その他	72,729	65,633
無形固定資産合計	10,197,212	9,852,450
投資その他の資産		
その他	2,252,016	2,282,938
貸倒引当金	△46,766	△25,780
投資その他の資産合計	2,205,250	2,257,158
固定資産合計	23,620,213	23,405,196
資産合計	56,069,104	63,779,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,309,433	3,812,138
短期借入金	7,983,046	11,287,866
1年内償還予定の社債	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	4,451,427	5,249,567
未払法人税等	1,535,081	505,047
未払消費税等	308,347	197,538
賞与引当金	364,993	521,535
その他	2,526,696	2,887,825
流動負債合計	20,479,025	24,661,518
固定負債		
社債	200,000	—
長期借入金	16,276,111	18,075,970
退職給付に係る負債	118,365	106,822
その他	2,461,217	2,372,922
固定負債合計	19,055,693	20,555,715
負債合計	39,534,719	45,217,233
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,157,973	1,176,527
資本剰余金	2,018,057	2,036,610
利益剰余金	6,627,039	7,645,256
自己株式	△167,712	△167,712
株主資本合計	9,635,357	10,690,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,147	104,588
為替換算調整勘定	1,369,145	1,358,574
その他の包括利益累計額合計	1,407,292	1,463,163
非支配株主持分	5,491,735	6,408,658
純資産合計	16,534,385	18,562,504
負債純資産合計	56,069,104	63,779,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	43,351,702	42,486,229
売上原価	33,560,288	33,438,582
売上総利益	9,791,413	9,047,647
販売費及び一般管理費	6,792,210	7,129,372
営業利益	2,999,203	1,918,274
営業外収益		
受取賃貸料	77,796	58,172
受取補償金	11,924	5,893
補助金収入	89,058	69,476
為替差益	—	256,775
その他	151,983	78,433
営業外収益合計	330,763	468,751
営業外費用		
支払利息	210,759	320,406
支払手数料	—	61,920
為替差損	52,088	—
その他	6,867	19,947
営業外費用合計	269,716	402,274
経常利益	3,060,250	1,984,751
特別利益		
固定資産売却益	679	350,844
受取保険金	2,904	—
受取補償金	—	156,084
その他	—	1,204
特別利益合計	3,584	508,133
特別損失		
固定資産除却損	3,026	11,790
固定資産売却損	—	14,305
特別損失合計	3,026	26,096
税金等調整前四半期純利益	3,060,808	2,466,788
法人税、住民税及び事業税	1,096,559	1,251,428
法人税等調整額	311,670	△182,613
法人税等合計	1,408,229	1,068,815
四半期純利益	1,652,579	1,397,973
非支配株主に帰属する四半期純利益	406,266	379,756
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,246,313	1,018,216

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益	1,652,579	1,397,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,647	94,864
為替換算調整勘定	404,937	5,848
持分法適用会社に対する持分相当額	137	53
その他の包括利益合計	402,427	100,766
四半期包括利益	2,055,007	1,498,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,463,594	1,074,087
非支配株主に係る四半期包括利益	591,412	424,652

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	28,874,106	5,717,910	125,005	34,717,021	—	34,717,021
シンガポール	4,860,820	1,884,805	—	6,745,625	—	6,745,625
その他海外	1,738,118	—	—	1,738,118	—	1,738,118
顧客との契約から生じる収益	35,473,045	7,602,715	125,005	43,200,766	—	43,200,766
その他の収益(注) 3	—	—	150,935	150,935	—	150,935
外部顧客への売上高	35,473,045	7,602,715	275,941	43,351,702	—	43,351,702
セグメント間の内部売上高 又は振替高	541,329	584,758	78,512	1,204,600	△1,204,600	—
計	36,014,375	8,187,473	354,453	44,556,303	△1,204,600	43,351,702
セグメント利益又は損失 (△)	3,073,704	529,674	△49,132	3,554,246	△555,043	2,999,203

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年3月1日 至 2025年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	製造事業	販売事業	その他事業	計		
売上高						
日本国内	28,550,162	5,624,269	18,643	34,193,074	—	34,193,074
シンガポール	5,261,773	1,422,230	—	6,684,003	—	6,684,003
その他海外	1,487,193	—	—	1,487,193	—	1,487,193
顧客との契約から生じる収益	35,299,129	7,046,499	18,643	42,364,272	—	42,364,272
その他の収益(注) 3	—	—	121,957	121,957	—	121,957
外部顧客への売上高	35,299,129	7,046,499	140,600	42,486,229	—	42,486,229
セグメント間の内部売上高 又は振替高	299,466	372,847	79,964	752,278	△752,278	—
計	35,598,595	7,419,346	220,565	43,238,507	△752,278	42,486,229
セグメント利益又は損失 (△)	2,463,672	115,727	△110,446	2,468,953	△550,678	1,918,274

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

3. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)に基づく賃貸料収入等であります。なお、これには、在外連結子会社が適用している国際財務報告基準(IFRS)第16号「リース」に基づく収益が含まれております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	1,168,139千円	1,148,035千円
のれんの償却額	693,809千円	593,346千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。